



平成 28 年 5 月 24 日

各 位

会社名 東 鉄 工 業 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 小 倉 雅 彦  
(コード番号 1835 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR部長 新 妻 誠  
(TEL 03-5369-7611)

弊社施工の工事における仮締切材<sup>\*</sup>の不適切な施工及び報告について  
(お詫びとお知らせ)

弊社が平成 24 年度から 27 年度に施工した、東北新幹線荒川橋りょう橋脚耐震補強工事（発注者：東日本旅客鉄道株式会社東京支社）において、河川内工事で使用した仮締切材の一部を残置していたにもかかわらず、すべて撤去したとの報告を発注者にしておりました。

この度、上記の事実を把握したことから、速やかに発注者へご報告申し上げます。

本件の耐震補強工事は完了しておりますが、かかる不適切な施工及び報告について、今後、経緯等を調査し再発防止策を実施してまいります。これらの内容については、発注者に速やかにご報告致します。

関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけすることを、深くお詫び申し上げます。

弊社といたしましては、今後、発注者のご指示に従い、速やかに必要な措置を講じるとともに、誠実かつ適切に対応してまいります。

なお、弊社業績に与える影響につきましては、現時点において合理的な見積りが可能であると考えられる費用を前年度決算に引当金計上いたしました。今後開示すべき事項が発生した場合には、適時適切にご報告させていただきます。

以 上

※仮締切材

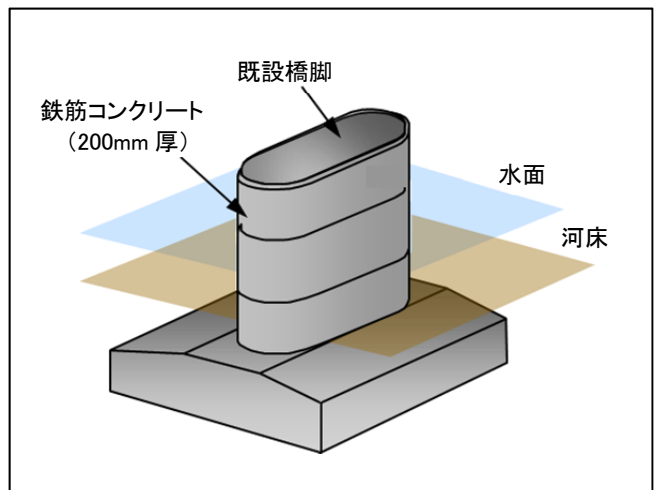
一時的に止水等の目的で仮設し、  
工事終了後に取り外す鋼製の板などのこと。

【位置図】

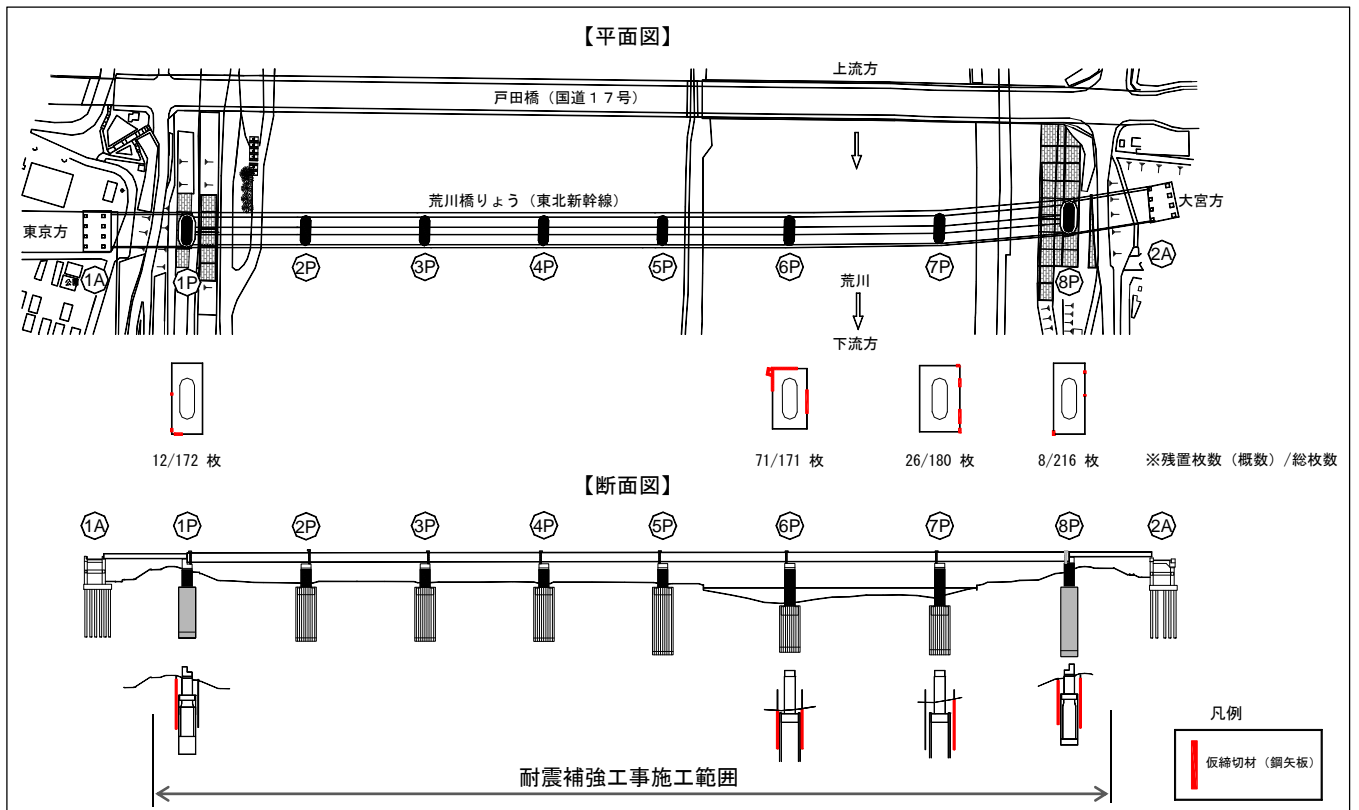


- ・ 出典：国土地理院出典：国土地理院ウェブサイト  
 (<http://maps.gsi.go.jp/#5/35.362222/138.731389/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0l0u0f0>)
- ・ 地理院地図電子国土Web（国土地理院）をもとに東鉄工業株式会社作成

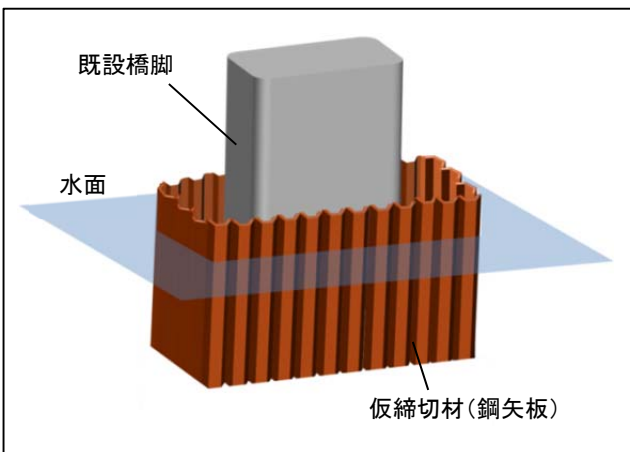
【耐震補強方法図(鉄筋コンクリート巻立て工法)】



【東北新幹線荒川橋りょう残置状況図】



【仮締切材(鋼矢板)仮設状況図】



【仮締切材(鋼矢板)イメージ図】

